

海水核種分析結果<沿岸 福島第一原子力発電所>

参考値

(データ集約 : 9/7)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年9月6日 7時15分		平成24年9月6日 7時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	90

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.52Bq/L、Cs-134が約1.2Bq/L、Cs-137が約1.5Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果<沿岸 福島第二原子力発電所>

参考値

(データ集約 : 9/7)

採取場所	福島第二 北放水口付近 (3, 4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1, 2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)			
試料採取日時刻	平成24年9月4日 8時20分		平成24年9月4日 7時45分		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)		
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-		40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-		60
Cs-137 (約30年)	0.31	0.00	ND	-	90	

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.13Bq/L、Cs-134が約0.22Bq/L、Cs-137が約0.26Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果<1/2>

(データ集約：9/7)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5, 6号機放水口北側 (5, 6号機放水口から北側に 約30m地点) (T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約330m地点) (T-2)		/		②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日	平成24年4月25日		平成24年4月25日		/		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	/	/	90
Sr-89 (約51日)	ND	-	ND	-	/	/	300
Sr-90 (約29年)	1.2	0.04	0.26	0.01	/	/	30

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ I-131, Cs-134, Cs-137については、4月26日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
I-131が約0.80Bq/L, Cs-134が約2.0Bq/L, Cs-137が約2.4Bq/L, Sr-89が約0.4Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
- ※ Sr-89・Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、Sr-90の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果<2/2>

(データ集約 : 9/7)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5, 6号機放水口北側 (5, 6号機放水口から北側に 約30m地点) (T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約330m地点) (T-2)		/		②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日	平成24年5月24日		平成24年5月24日		/		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	/	/	90
Sr-89 (約51日)	ND	-	ND	-	/	/	300
Sr-90 (約29年)	2.4	0.08	1.0	0.03	/	/	30

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ I-131, Cs-134, Cs-137については、5月25日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
I-131が約0.48Bq/L, Cs-134が約1.3Bq/L, Cs-137が約1.6Bq/L, Sr-89が約0.4Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
- ※ Sr-89・Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、Sr-90の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果<1/2>

(データ集約：9/7)

採取場所 (地点番号)	請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層		②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成24年7月3日		平成24年7月10日		平成24年7月4日		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	0.042	0.00	0.11	0.00	0.027	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.064	0.00	0.18	0.00	0.046	0.00	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	ND	-	60,000
全 α	ND	-	ND	-	ND	-	-
全 β	ND	-	ND	-	ND	-	-
Sr-89 (約51日)	ND	-	ND	-	ND	-	300
Sr-90 (約29年)	ND	-	0.20	0.01	ND	-	30

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ Cs-134, Cs-137については、8月2日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
H-3が約2.8Bq/L, 全 α が約3.2Bq/L, 全 β が約19Bq/L, Sr-89が約0.06Bq/L, Sr-90が約0.009Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
- ※ Sr-89・Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果<2/2>

(データ集約 : 9/7)

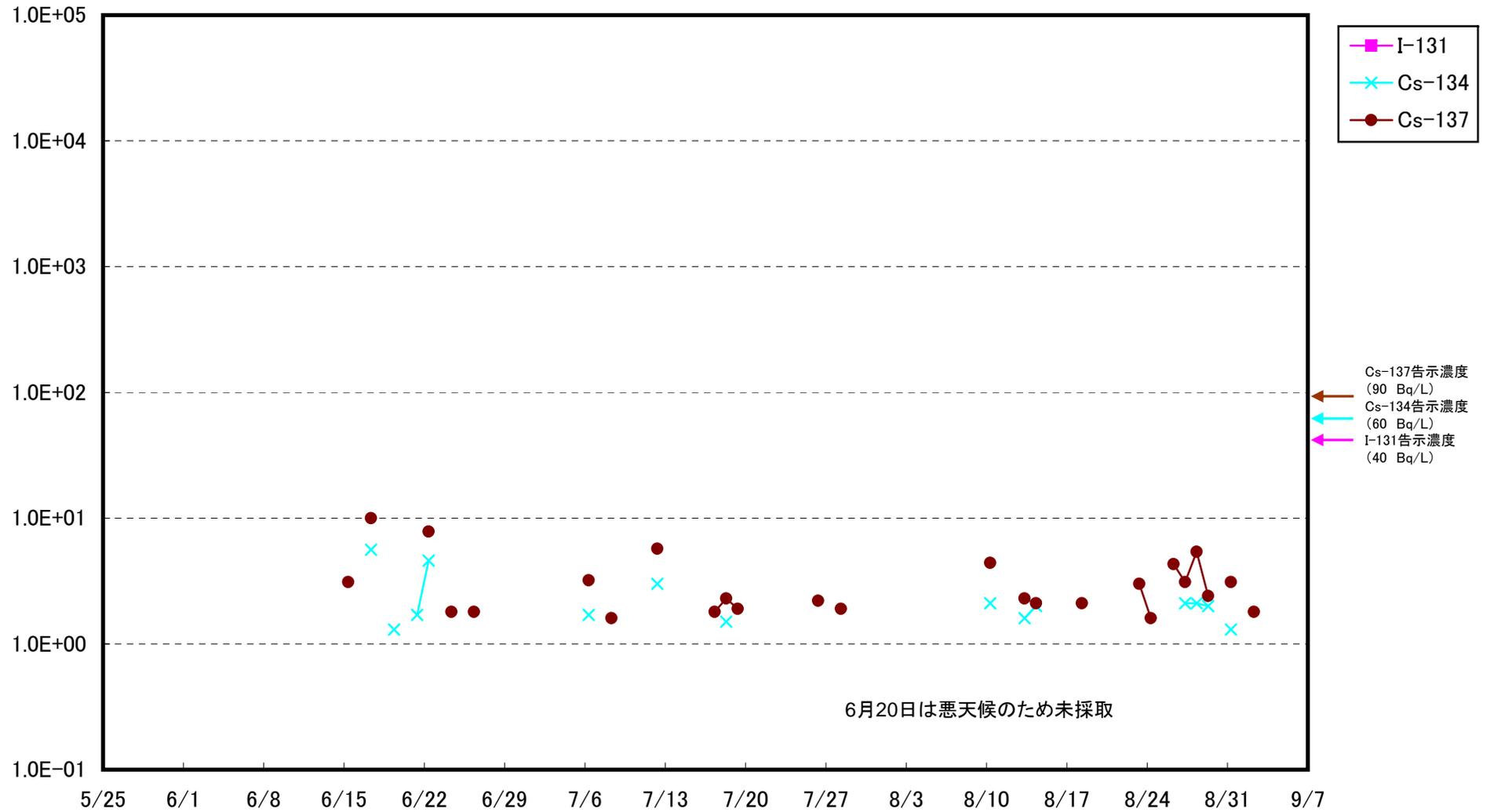
採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層						②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成24年7月11日						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	0.062	0.00	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.089	0.00	/	/	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	/	/	/	/	60,000
全α	ND	-	/	/	/	/	-
全β	ND	-	/	/	/	/	-
Sr-89 (約51日)	ND	-	/	/	/	/	300
Sr-90 (約29年)	0.16	0.01	/	/	/	/	30

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ Cs-134, Cs-137については、8月15日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
H-3が約2.8Bq/L, 全αが約3.2Bq/L, 全βが約17Bq/L, Sr-89が約0.06Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
- ※ Sr-89・Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

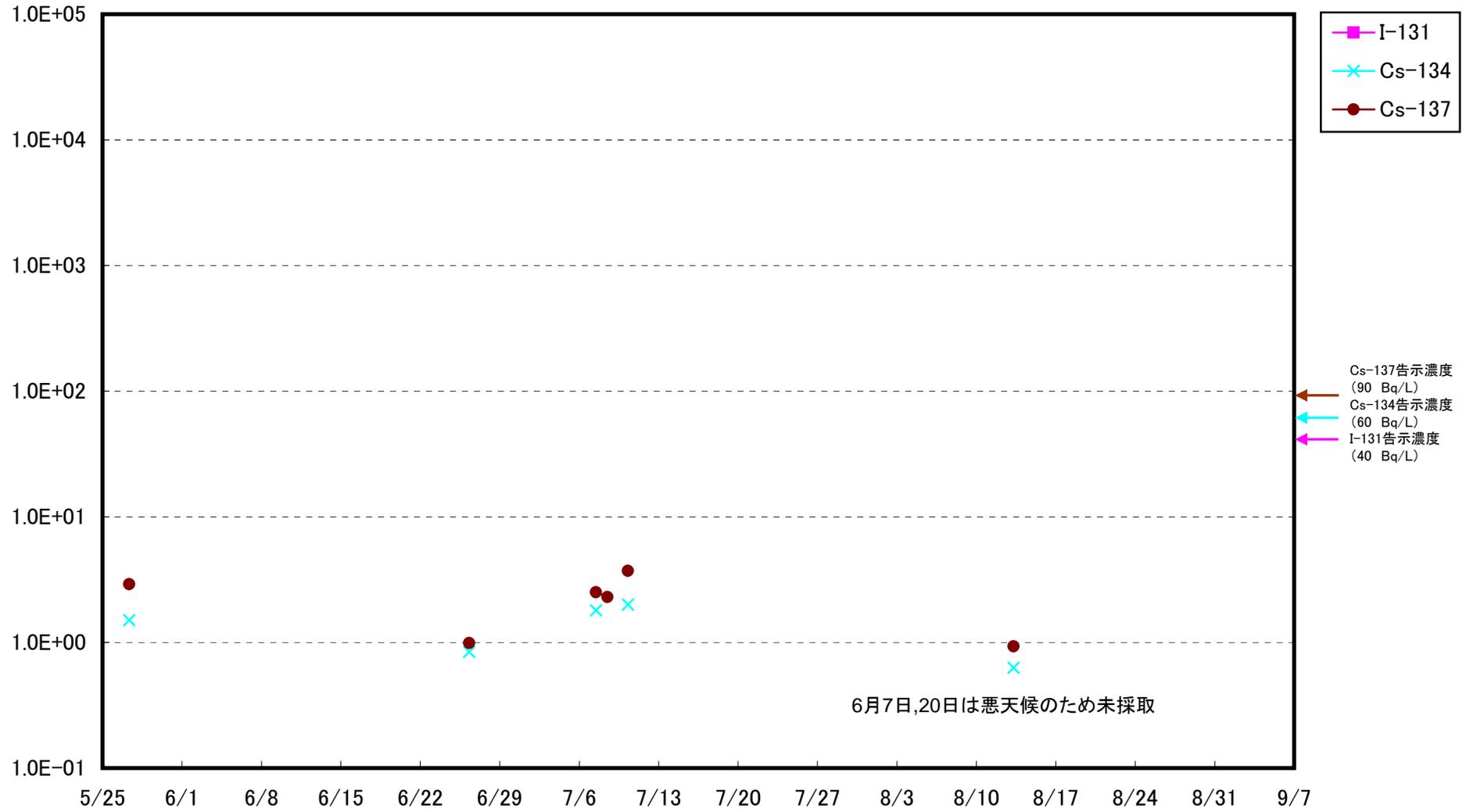
(評価)

Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

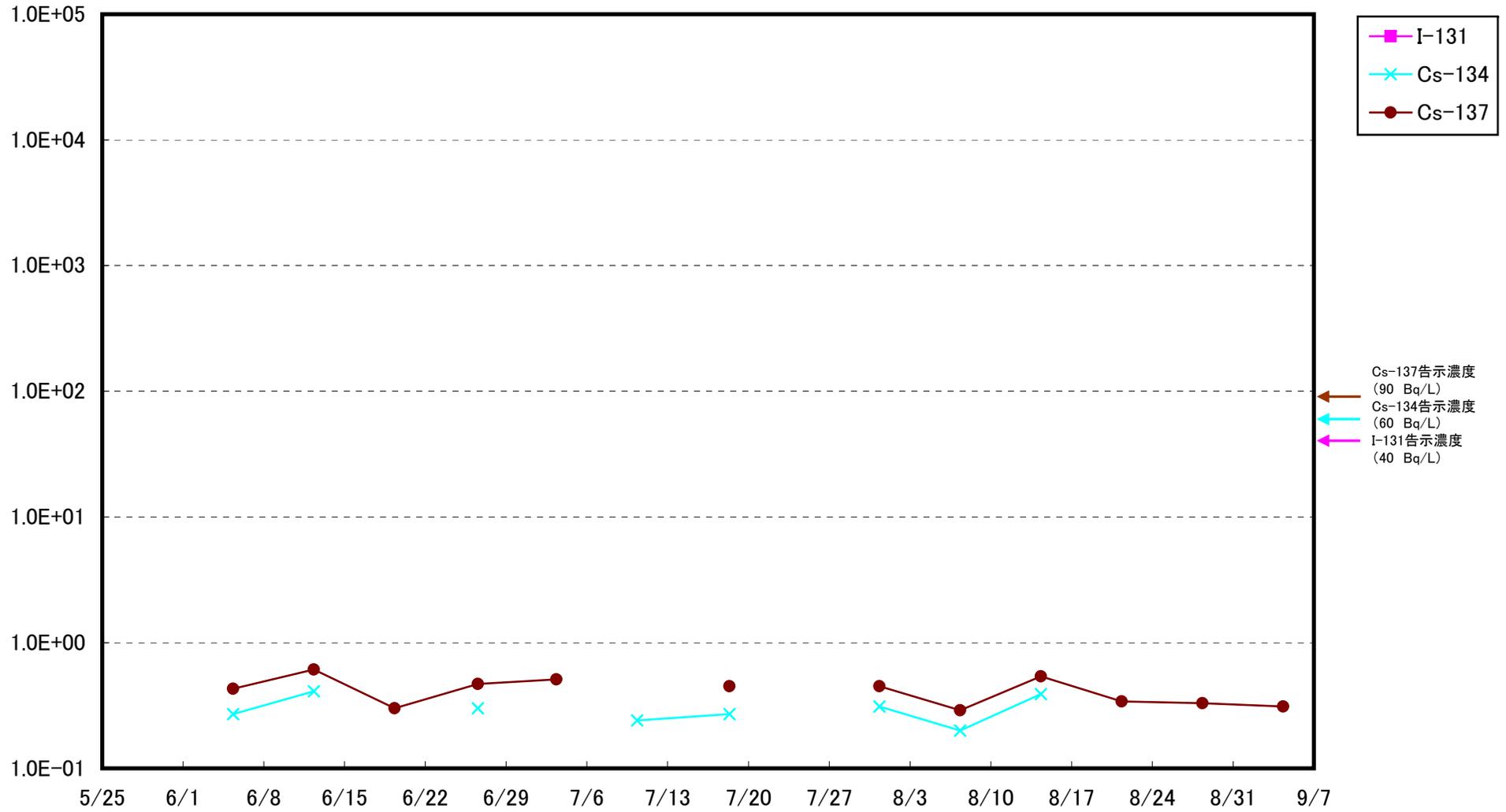
福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第二 北放水口付近 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第二 岩沢海岸付近 海水放射能濃度(Bq/L)

